

6 電気設備機器

【関連章第3章6】

事例1 「電気ストーブの放射熱で出火した火災」

出火時分 3月 6時ごろ

用途等 共同住宅 防火造 2/0 延 200 m²

防火管理 非該当

被害状況 建物ぼや1棟 掛布団1枚、敷布団1枚、カバー1枚焼損

概要

この火災は、共同住宅の2階居室から出火したものです。

出火原因は、居住者が就寝する際に、布団付近で電気ストーブを使用していたため、電気ストーブの放射熱により布団から出火したものです。

居住者は、臭気と煙で目を覚ますと、布団から炎が立ち上がっているのを発見しました。火災に気が付いた居住者は、すぐに台所のボウルに水を入れ初期消火を実施し、その後、自身の携帯電話から119番通報をしています。

教訓等

この火災は、就寝する際に布団の近くで電気ストーブを使用したことから、放射熱により出火しています。電気ストーブ等の暖房器具は、可燃物が近くにあるとヒータの熱で出火する可能性があり大変危険です。また、この他にも寝返り等により布団がヒータに接触する危険性もあります。

火災を防ぐためにも、可燃物の近くで電気ストーブを使用することはやめ、機器の取扱説明書をよく確認して正しく使用しましょう。



写真 6-1 出火時の居室の再現状況



写真 6-2 焼損した布団の状況